

授業科目名	経済経営特論（スポーツマネジメント論Ⅰ） 特殊講義（スポーツマネジメント論Ⅰ）	選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	スポーツの感動こそ新しい経営学だ	担当者	野呂 一郎			
講義概要	<p>【概要】</p> <p>スポーツマネジメント論とマネジメント（経営管理）論はどう違うのか。答えは、同じだ。マネジメントをスポーツに応用すればスポーツマネジメントになる。でもたった一つ違うところがある。それは、スポーツマネジメントは、「感動を創り上げる」ことができるという点だ。スポーツが生み出す感動を創るメカニズムを、いま、経営管理は必死に学びつつある。だから、このスポーツマネジメントをとれば、経営管理も覚えられ、そして、その先に行く全く新しい経営学も身につくことになる。本講義はあらゆるスポーツを網羅するが、本学が武道が強いことを考慮し、武道のマネジメントもやるつもりだ。プロスポーツに関しては、スペクテイタースポーツ（観賞用スポーツ）の代表としてプロレス、総合格闘技などもマネジメントの観点から分析する。これで面白くないわけないよな。</p> <p>【到達目標】</p> <p>スポーツ部に所属する学生がこれを学ぶことにより、希望の就職内定をゲットすることが目標。</p>					
履修条件	スポーツが特に好きでなくても、視野を広げるために受講を勧めたい					
教科書・参考書	<p>【教科書】なし。毎回オリジナルのプリントを配布する</p> <p>【参考書】なし</p>					
授業回数	内容					
1	マネジメントとは何か①					
2	マネジメントとは何か②					
3	マネジメントとは何か③					
4	スポーツと経営管理					
5	スポーツと経営戦略					
6	スポーツとマーケティング					
7	スポーツと人的資源管理					
8	柔道はこれでいいのか。武道のスポーツ化に待ち受ける試練とは					
9	メジャーリーグの経営学					
10	プロレス界の寵児、ドラゴンゲートの世界戦略とは					
11	曲がり角に立つ企業スポーツをどう復興させるか					
12	トルシエ、岡田、ザックのリーダーシップ比較					
13	バスケットボールこそ、最先端経営学だ					
14	世界最強格闘団体 UFC の戦略分析					
15	スポーツで就職に勝つ					
評価方法	定期試験					
評価基準	学習した内容をよく理解した者には「A」、不足がある場合にはその程度により「B」または「C」とし、出席、参加度または達成度が著しく低い者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	プロレスファンは以下もダウンロードして参考に。「よみがえる知の巨人ジャイアント馬場」新潟経営大学 地域活性化ジャーナル 17号 <a href="http://www.niigataum.ac.jp/irv/">http://www.niigataum.ac.jp/irv/</a>					